

工学研究科 機械工学専攻

人材養成等に関する目的
機械工学専攻は、機械工学に携わる研究者あるいは技術者として求められる高度な学識と研究方法を習得し、研究課題を自ら発見し、解決する能力を持った人材の育成を目的とする。

カリキュラムポリシー
修士課程においては、学士課程で養った教養、基礎学力、専門知識を基礎として、さらに「専門科目」「一般教養科目」「修士研究」により、機械工学分野における高度な専門性を要する研究開発能力を養うことができる教育課程を構成する。

※1 各分野の基礎となる科目 ※2 修士2年間で自由に履修可能なカリキュラム。

Table with columns for '分野' (Field) and '科目群で身に付ける能力' (Ability to be acquired through subject groups). Rows include: 材料力学, 機械動力制御及び, 流体工学及び, 設計工学, 全分野共通, 一般教養科目. Each row lists specific subjects like '弾塑性力学特論', '機械力学特論', '流体工学特論', etc., with asterisks indicating requirements.